

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和4年8月2日

施設名	塩見記念青少年プラザ	所管課	教育委員会生涯学習課
-----	------------	-----	------------

1 施設の概要

指定管理者名	(特非)たびびと	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
施設所在地	高知市小津町6-4		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設の利用の許可に関する事 施設及び設備の維持管理に関する事 青少年の活動が安全かつ円滑に行われるための支援に関する事 主催事業を計画し、実施すること <p><令和3年度主催事業></p> <ul style="list-style-type: none"> 電気の不思議 ソーラーカーを作ろう 空手体験教室 手話講座 ケン玉教室 漆喰団子を作ろう【中止】 新聞記者の仕事【中止】 プロに学ぶ声優教室(全4回) オカリナ教室(全6回) 本と人をつなぐ図書館員【中止】 声優ステップアップ塾【中止】 朗読発表会【中止】 筆ペンで年賀状を書こう! あしなが募金 チャリティーバザー クリスマスコンサート【中止】 本の譲渡会 将棋大会【中止】 高知城英語ガイド講座(全3回)【中止】 あそぼーや 本のミニバザー 公募 ツイッター事業 卓球であそぼう! オカリナミニコンサート 		
施設内容	<p>青少年教育施設として、「青少年に対し、主体的な活動の場を提供することにより、青少年の社会性を養うとともにその健全な育成を図る」という設置目的に基づき運営している。</p> <p>構造:鉄筋コンクリート5階 延べ1,597.17㎡</p> <p>施設概要:駐車場、駐輪場(1階)</p> <p>事務室、少年サポートセンター(事務室、相談室、面接室)(2階)</p> <p>教育相談研究所(事務室)、小中PTA連合会(事務室)、会議室、共用相談室、音楽スタジオ(3階)</p> <p>まんが図書館、学習室、トークサロン、やまもも(事務室)</p> <p>PRINK思春期相談センター(事務室、相談室等)(4階)</p> <p>多目的室、倉庫(5階)</p>		
職員体制	職員:館長1名 チーフ兼会計1名 事務員5名 合計:7名		

2 収支の状況

(単位:円)

		R02年度(決算)	R03年度(決算)	R04年度(予算)
収入	県支出金	20,236,000	20,256,000	20,275,000
	事業費収入	170,874	137,244	193,000
	収入計	20,406,874	20,393,244	20,468,000
支出	事業費	693,812	641,423	972,000
	管理運営費	7,426,045	7,404,433	7,427,000
	人件費	11,084,611	11,276,650	11,167,000
	消費税	927,000	900,000	902,000
	支出計	20,131,468	20,222,506	20,468,000
収支差額		275,406	170,738	0
使用料収入		554,876	725,982	783,000

3 利用実績

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平均
利用者数		22,010	31,926	25,620	26,782	26,585

H28～H29年度は閉館中であり、H30.6.17リニューアルオープン

4 業務の評価

項目	施設からの状況説明に対する評価・意見
①利用拡大のための取り組み	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の属性などの数値データを分析し、運営方法に反映しようとしている。 ・8月の夏休み期間中の休館日を無くし、利用者サービスの向上に務めている。 ・初めての利用者向けに、利用方法を説明する動画を、声優教室の協力を得て制作している。 ・PR活動、リピーターへのフォローアップ、学校との連携による取組、地域社会との連携など、工夫しながら取り組んでいる。 ・青少年や地域の人々が集う場として利用してもらえるよう、チラシ配布やWEBの活用など、様々な広報活動を行っている。 <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウィズコロナを見据え、施設側からの情報発信だけでなく利用者と共に実施する事業を企画してほしい。 ・利用者拡大のため、中高生以外(小学生や保育所、幼稚園)のターゲット拡大も目指してほしい。
②利用者へのサービス向上のための改善策	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートを実施し、その内容を運営に反映している。 ・オーテピアが休館する月曜日の利用者が多いことに着目し、会議室や多目的室を必要に応じて開放している。 ・職員の資質・指導力の向上に力を注いでいる。
③施設の運営について	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画力が高く、地域との共催事業を推進している。 ・チャリティバザーや本の譲渡会など、SDGsに配慮した取組を行っている。 ・経理事務能力向上の取組や、障害のある方が活躍できる場を設けるなど、様々な方法で職員同士の情報共有を図り円滑な運営に気を配っている。 ・施設内の他の事業所との関係も良好で、来館者が集いやすい雰囲気となっている。 ・自主サークル(オカリナ)が発足している。このような取組を拡大してほしい。
④利用実績	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となった事業もあるが、利用者数が伸びている。
⑤収支の状況	
総合評価	<p>・利用者に対する施設運営は、良く取り組んでいる。</p> <p>・青少年や地域の人に親しみやすく、利用しやすい施設になるよう様々な努力を行っている。</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">A</p>

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの